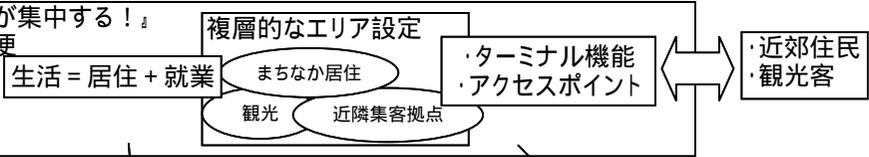


テーマ：『住んでよし・訪れてよしの”松江らしい”まちづくり』
 松江らしい = 松江市民の共通認識 ~ どう表現するかは今後の課題

<テーマを実現する考え方>

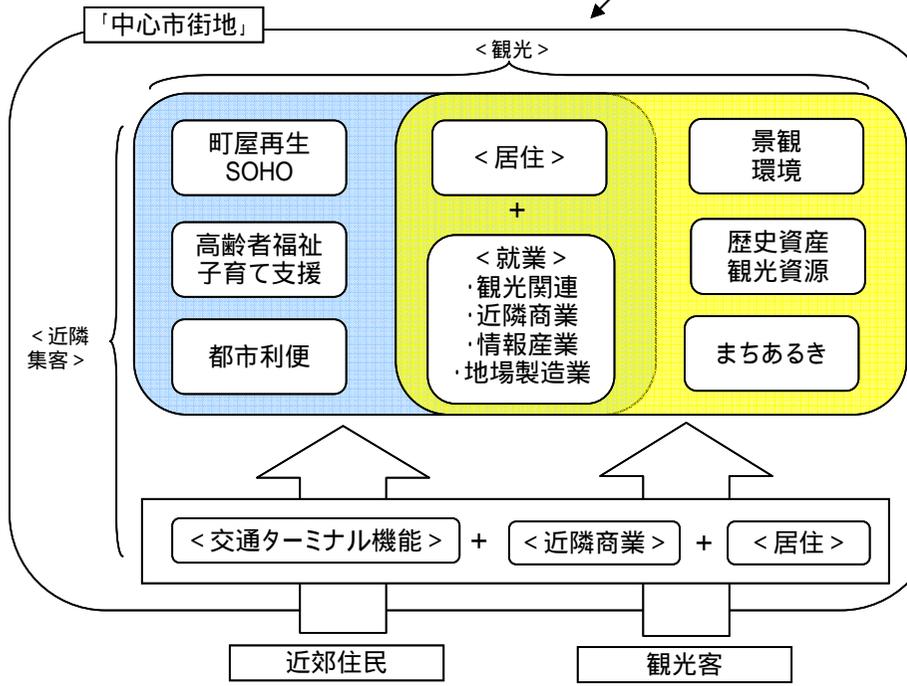
『「地元民」がユニークで楽しそうな生活をしている「地域」に遠方から客が集中する！』
 「地元民」 = 中心市街地居住者 住みやすい住居・高福祉・都市利便
 ユニーク = ”松江らしさ” 歴史・文化・伝統
 楽しそう = まちあるきが楽しい 景観・買い物・人とのふれあい



エリア設定

エリア性格付け

施策の具体化



- エリア性格付け
- <まちなか居住>
 - ・歴史・景観とともに暮らす
 - ・働きながら暮らす
 - ・充実した福祉、都市利便性の中で暮らす
 - <近隣集客拠点>
 - ・ほかに無い商売をしている
 - ・交通ネットワークで結ばれている
 - ・長時間の滞在が可能である
 - <観光>
 - ・”松江らしい”ユニークな商売をしている
 - ・活気・元気があり、まちあるきが出来る
 - ・景観・歴史資産に恵まれている

中心市街地各エリアにおけるまちあるきの促進
 ・各エリアをつなぐ中心市街地内の公共交通整備
 ・近隣地および観光客に対応する交通ターミナルの整備

- 施策の具体化
- <施策>
- まちなか居住の促進
 - ・町屋の再生
 - ・ターミナルにおける住宅整備
 - ・高齢者対応
 - 産業振興
 - ・SOHO支援
 - ・茶・和菓子などの地場産業支援
 - ・観光関連施策
 - 就業支援
 - ・子育て支援
 - 交通施策
 - ・公共交通の充実